



強

～自然と向き合

TV番組を活用した 観光プロモーションの実施 (2,000万円)

テレビ番組の制作などにより、観光誘致などにつなげ、観光消費の拡大を図ります。



**デジタル技術の活用を支援
(600万円)**

人手不足への対応や働き方改革を促進するための業務見直しに関する専門家の支援や、ソフトウェアなどの導入、機器購入などのデジタル技術を活用した取り組みに対して助成します（上限30万円・機器購入費は上限5万円）。

行政手続きのデジタル化を推進 (4,916万円)

市役所の窓口に行かなくてもインターネットを通じて手続きが行える「行政手続きのオンライン化」を順次拡大するほか、電子契約や電子決裁システムの導入によるペーパレス化などを推進します。



教育旅行で市内を散策・回遊する学生などによる市内消費喚起と若年層の飛騨高山ファンの拡大を図るために、学生などに対し、一人あたり1,000円分のクーポンを配布します。

教育旅行誘致の促進 (2,600万円)

地域課題の解決につながる活動への支援(559万円)

地域課題を解決するためのアイデアを募集し、優秀なプランには、モデル事業として実施に必要な経費を助成（上限100万円）、持続可能な地域づくりにつなげます。



普通河川の減災対策 (6,000万円)

河川内の堆積土砂を取り除くことで氾濫を防ぎ、防災や良好な生活環境の確保につなげます。



ものづくりの魅力を発信 (600万円)

伝統的工芸品などが持つ魅力や価値を広く発信するために、ものづくりを体感できるツアーの立ち上げなどに必要な費用を助成します（ツアー造成費は3年間で上限200万円、受入態勢改善費は上限20万円）。



市産業振興協会の組織強化を支援(300万円)

オンラインショップを活用して地場産品を幅広く紹介し、奥深い魅力を発信することになります。オンラインショッピングや市産業振興協会の組織強化を図ります。